

科目名	老年看護学総論				
担当講師名	於本 愛子	所属・役職	主任看護教員	資格・免許	看護師
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1 単位 30 時間	開講年次	1 学年後期
講義の概要	【高齢者を知る】 高齢社会における、老年看護の重要性と役割を理解し、高齢者を生物学的、社会的な変化の中でとらえ、老いて生きる人々の生活とそれを取りまく社会の視点で高齢者の多様性を学ぶ。また、高齢者の健康と生活を支えるための看護実践に必要な知識・技術・態度を学ぶ。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフサイクルにおける老年期の身体的・精神的・社会的変化を理解し、老年看護の対象を理解できる。 ・老年看護の対象を取り巻く保健・医療・福祉の動向と現状が理解できる。 ・高齢者の尊厳と権利擁護を理解できる。 				
講義回数	講義内容				
1～15	1. 「老いる」ということ 1) 加齢と老化 2) 加齢に伴う身体的・精神的・社会的側面の変化 2. 老いを生きるということ 1) 高齢者の定義 2) 発達と成熟 ①発達理論と発達課題 (エリクソン、ペック、ハヴィガースト) ②老年期の健康と生活 3. 高齢社会における保健医療福祉の動向 1) 超高齢社会の現状 2) 高齢者を支える社会資源 (老人保健法、介護保険法、老人医療制度) 3) 高齢者を支える多職種連携と看護活動の多様化 4. 高齢者の権利擁護 1) スティグマと差別 2) 高齢者虐待 3) 身体拘束 4) 権利擁護のための制度				
	試験				
教科書等	教科書「老年看護学」 医学書院 「国民衛生の動向」厚生労働統計協会 適宜、資料配布				
成績評価方法	出席、授業参加状況、課題、試験等により総合的に評価する。				
履修上の留意点					
特記事項	既習の知識をふまえ、テキストを熟読して授業に臨もう。				

